

最近の雇用情勢について

(令和6年5月)

青森労働局

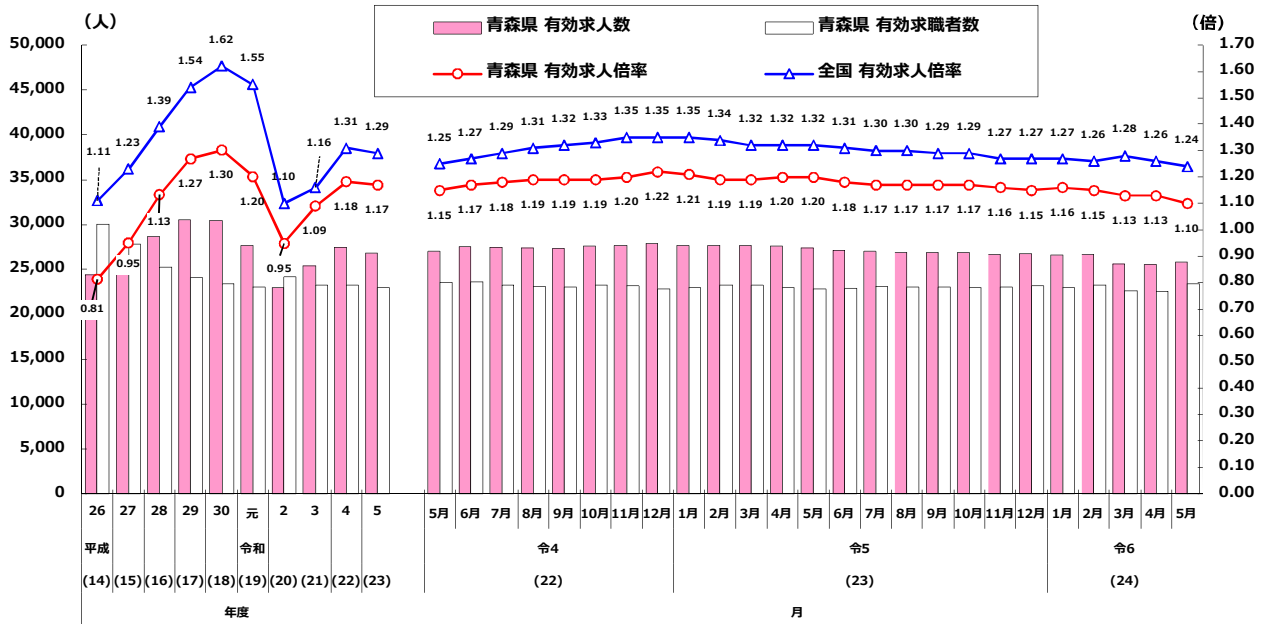
I 受理地別求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

職業安定部

5月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ0.8%(202人)増加の25,779人、有効求職者数(同)は前月に比べ3.7%(831人)増加の23,416人で、有効求人倍率(同)は1.10倍となり前月と比べ0.03ポイント低下した。

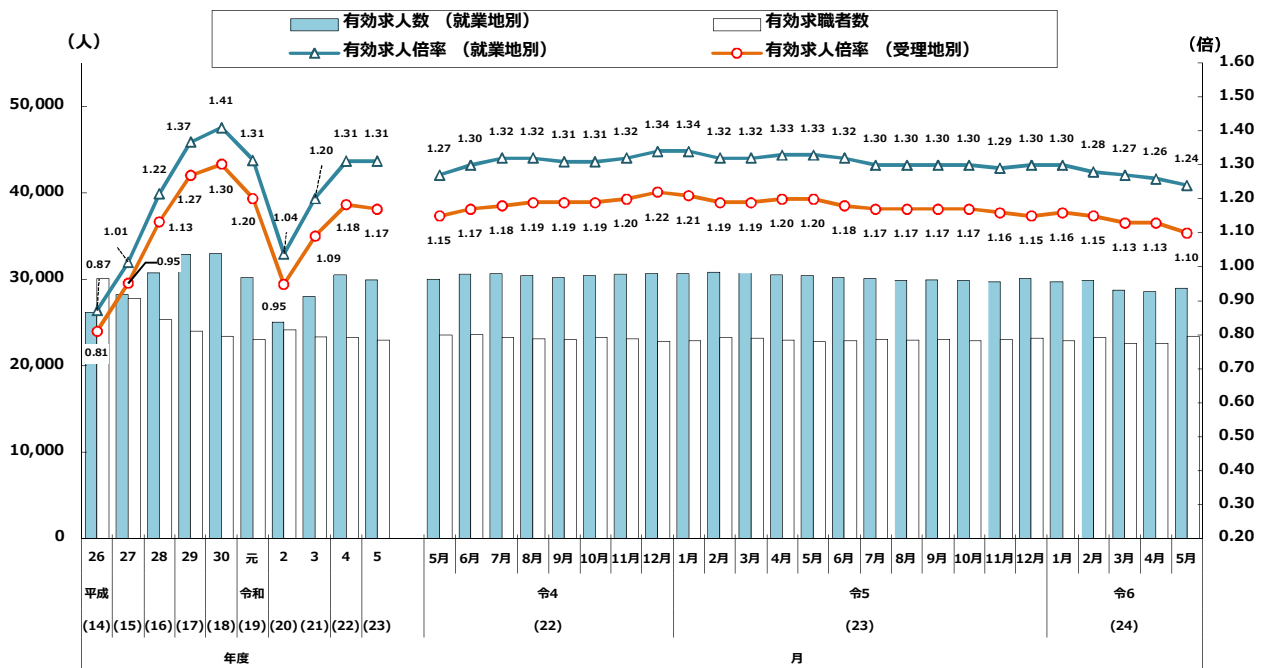
就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は1.24倍で前月と比べ0.02ポイント低下し、受理地別の倍率を0.14ポイント上回った。

受理地別有効求人倍率の推移 (全数・季節調整値)



※ 県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

就業地別有効求人倍率の推移 (全数・季節調整値)



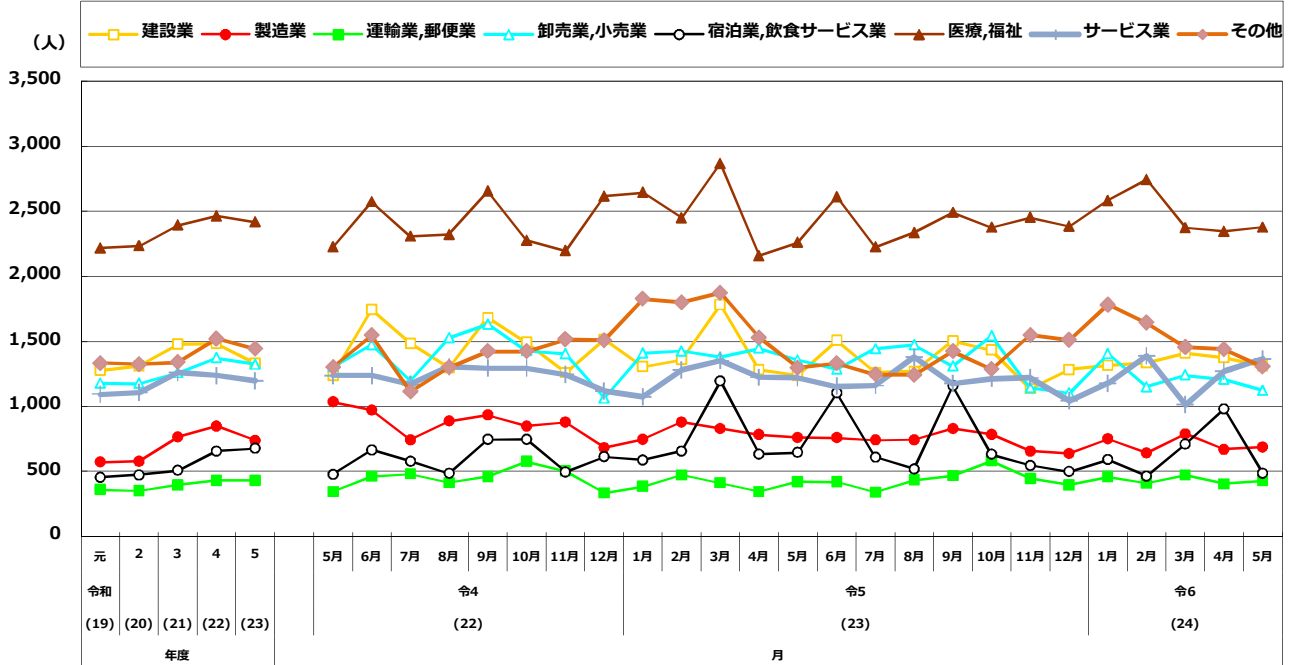
全国のハローワークで受理した求人で、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。
就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

5月の新規求人数(原数値)は前年同月比1.2%(114人)減少の9,081人。

主要な産業の新規求人数(原数値)をみると、前年同月との比較で製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業で減少し、建設業、運輸業、郵便業、医療、福祉及びサービス業で増加した。なお製造業のうち、繊維工業、業務用機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で増加し、食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、電気機械器具製造業等で減少した。



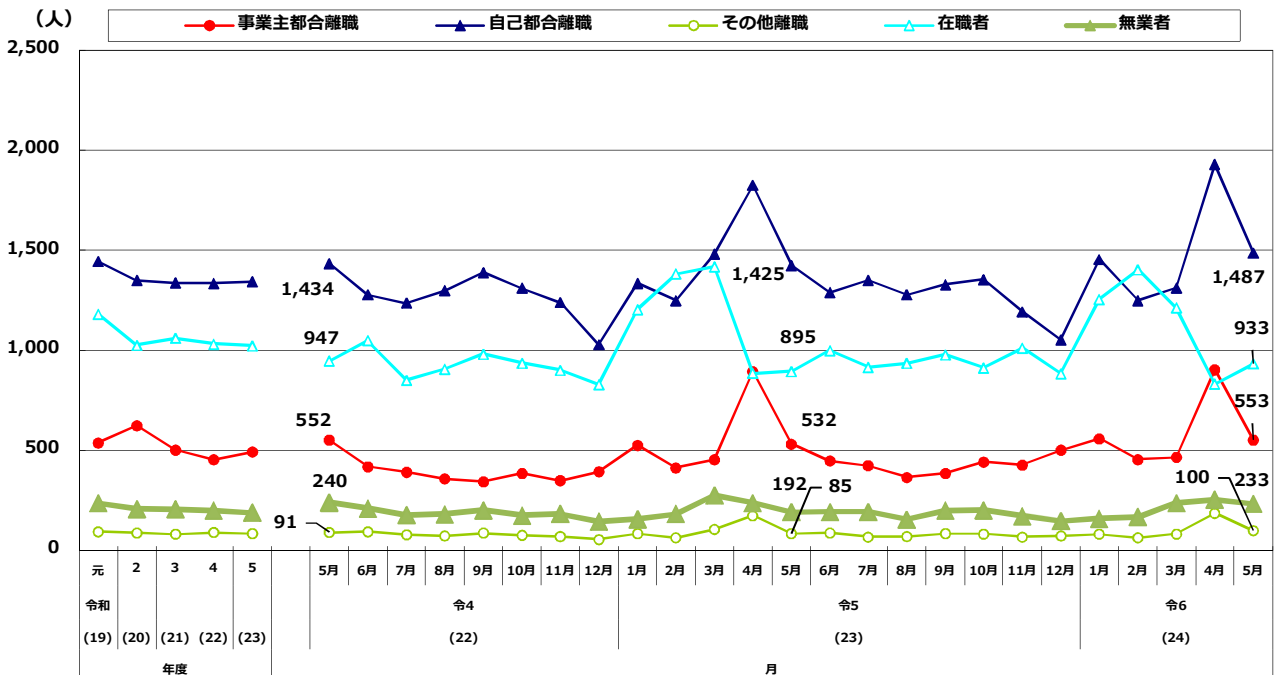
	建設業	製造業	運輸,郵便	卸売,小売	宿泊,飲食	医療,福祉	サービス業	その他	合計
令4 5月	1,238	1,033	345	1,303	477	2,223	1,238	1,300	9,157
令5 5月	1,237	760	422	1,355	645	2,260	1,219	1,297	9,195
令6 5月	1,311	688	429	1,122	486	2,376	1,366	1,303	9,081
対前年差	74	▲72	7	▲233	▲159	116	147	6	▲114
対前年比	6.0	▲9.5	1.7	▲17.2	▲24.7	5.1	12.1	0.5	▲1.2

III 新規求職の状況(パートを除く常用)

5月の新規求職者数(パートを除く常用・原数値)は、前年同月比5.7%(177人)増加の3,306人。

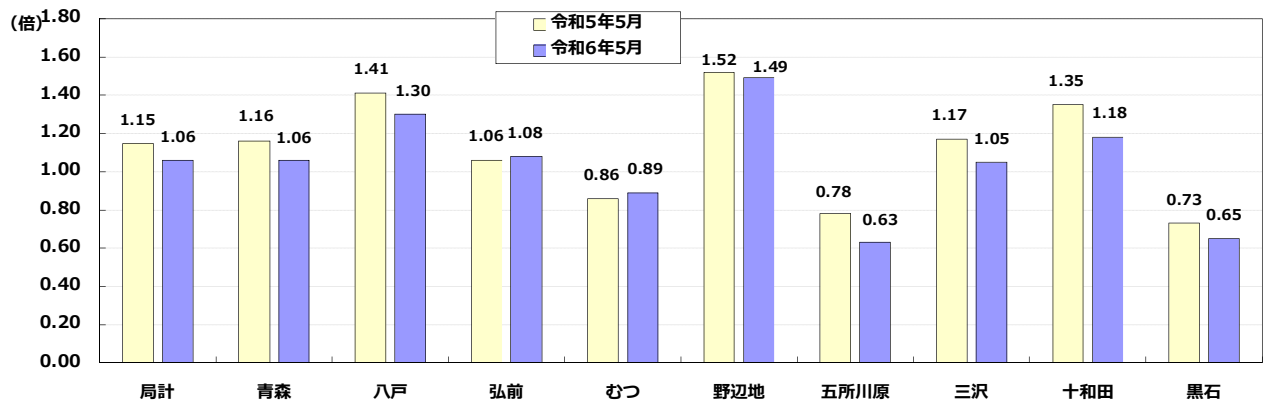
区分ごとに前年同月と比較すると、在職者は4.2%(38人)増加の933人、離職者は4.8%(98人)増加の2,140人、無業者は21.4%(41人)増加の233人であった。

離職理由別では、事業主都合離職は前年同月3.9%(21人)増加の553人、自己都合離職は前年同月4.4%(62人)増加の1,487人、その他離職(自営廃止等)は前年同月17.6%(15人)増加の100人であった。



IV 安定所別有効求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

5月の局計の有効求人倍率(原数値)は1.06倍となり、前年同月より0.09ポイント低下した。各安定所の有効求人倍率は次のとおり。



	令和6年5月	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数		24,367	5,961	5,465	4,362	1,149	855	2,411	1,529	1,174	1,461
有効求人数		25,908	6,301	7,129	4,728	1,018	1,270	1,515	1,609	1,391	947
有効求人倍率 (前年同月比)		▲ 0.09	▲ 0.10	▲ 0.11	0.02	0.03	▲ 0.03	▲ 0.15	▲ 0.12	▲ 0.17	▲ 0.08

(単位：人)

V 雇用保険の状況

5月の受給者実人員(基本手当基本分)は、前年同月比9.2%(465人)増加、前月比では11.4%(564人)増加の5,512人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比15.7%(301件)増加、前月比では5.6%(132件)減少の2,216件となった。※受給資格決定件数は速報値であり、修正の可能性がある。

資格喪失者(高齢者、短期特例被保険者を除く)のうち事業主都合は、前年同月比93.8%(195人)増加、前月比46.3%(348人)減少の403人となった。

